

商の大きさ

年 組 名前

/16

■ 次のわり算の商と、わられる数の大小関係を、不等号を使って表しましょう。

① $9550 \div \frac{18}{19}$ 9550

わり算の商
わられる数
わる数

② $40 \div \frac{10}{9}$ 40

わり算の商
わられる数
わる数

③ $51 \div \frac{159}{100}$ 51

わり算の商
わられる数
わる数

④ $200 \div \frac{41}{42}$ 200

わり算の商
わられる数
わる数

⑤ $7220 \div \frac{7}{6}$ 7220

わり算の商
わられる数
わる数

⑥ $90 \div \frac{1}{4}$ 90

わり算の商
わられる数
わる数

⑦ $700 \div \frac{7}{3}$ 700

わり算の商
わられる数
わる数

⑧ $8000 \div \frac{46}{45}$ 8000

わり算の商
わられる数
わる数

⑨ $36 \div \frac{5}{13}$ 36

わり算の商
わられる数
わる数

⑩ $1100 \div \frac{31}{30}$ 1100

わり算の商
わられる数
わる数

⑪ $5030 \div \frac{1}{6}$ 5030

わり算の商
わられる数
わる数

⑫ $4400 \div \frac{149}{100}$ 4400

わり算の商
わられる数
わる数

⑬ $850 \div \frac{17}{12}$ 850

わり算の商
わられる数
わる数

⑭ $3840 \div \frac{1}{3}$ 3840

わり算の商
わられる数
わる数

⑮ $140 \div \frac{99}{100}$ 140

わり算の商
わられる数
わる数

⑯ $670 \div \frac{79}{100}$ 670

わり算の商
わられる数
わる数

商の大きさ

年 組 名前

/16

■ 次のわり算の商と、わられる数の大小関係を、不等号を使って表しましょう。

① $9550 \div \frac{18}{19}$ $>$ 9550
 わり算の商 : 約 10080
 わられる数 われる数

② $40 \div \frac{10}{9}$ $<$ 40
 わり算の商 : 36
 わられる数 われる数

③ $51 \div \frac{159}{100}$ $<$ 51
 わり算の商 : 約 32
 わられる数 われる数

④ $200 \div \frac{41}{42}$ $>$ 200
 わり算の商 : 約 204
 わられる数 われる数

⑤ $7220 \div \frac{7}{6}$ $<$ 7220
 わり算の商 : 約 6188
 わられる数 われる数

⑥ $90 \div \frac{1}{4}$ $>$ 90
 わり算の商 : 360
 わられる数 われる数

⑦ $700 \div \frac{7}{3}$ $<$ 700
 わり算の商 : 300
 わられる数 われる数

⑧ $8000 \div \frac{46}{45}$ $<$ 8000
 わり算の商 : 約 7826
 わられる数 われる数

⑨ $36 \div \frac{5}{13}$ $>$ 36
 わり算の商 : 約 93
 わられる数 われる数

⑩ $1100 \div \frac{31}{30}$ $<$ 1100
 わり算の商 : 約 1064
 わられる数 われる数

⑪ $5030 \div \frac{1}{6}$ $>$ 5030
 わり算の商 : 30180
 わられる数 われる数

⑫ $4400 \div \frac{149}{100}$ $<$ 4400
 わり算の商 : 約 2953
 わられる数 われる数

⑬ $850 \div \frac{17}{12}$ $<$ 850
 わり算の商 : 600
 わられる数 われる数

⑭ $3840 \div \frac{1}{3}$ $>$ 3840
 わり算の商 : 11520
 わられる数 われる数

⑮ $140 \div \frac{99}{100}$ $>$ 140
 わり算の商 : 約 141
 わられる数 われる数

⑯ $670 \div \frac{79}{100}$ $>$ 670
 わり算の商 : 約 848
 わられる数 われる数